

交流センター講座(ラグビー講座・体験教室)

静岡県磐田市

交流の類型③

○開催期間／開催場所／参加人数

- ①2018年5月4日(金)／西貝交流センター／約30人
- ②2018年9月21日(金)／向笠交流センター／約10人

○交流事業実施内容の詳細

ヤマハ発動機ジュビロのスタッフで、元日本代表の小池善行選手を招き講座(実演・ラグビー体験含む)を実施。

講座をととして市民にラグビーの魅力とラグビーワールドカップのPRを行った。



①西貝交流センター
ラグビー体験



②向笠交流センター
ラグビー講座

国際理解集会 (ラグビーワールドカップ・オーストラリア文化・歴史含む)

静岡県磐田市

○開催期間／開催場所／参加人数

2018年6月28日(木)／磐田市立東部小学校／約800人

交流の類型④

○交流事業実施内容の詳細

東部小学校では、毎年、児童の学習成果の発表と世界の文化・芸術に慣れ親しむことを目的に、全校児童を上げて国際理解集会を開催している。

今年度は、市職員が講師となり、2019年のラグビーワールドカップを主なテーマとし(オーストラリア文化・歴史等含む)学習会を実施した。



国際理解集会

ラグビーワールドカップをテーマに
オーストラリアの文化・歴史も紹介

オリンピック組織委員会が行う教育事業「東京2020教育プログラム」の一環として、国際理解教育に取り組む。

オーストラリア交流 (①ホストファミリー対面式 及び ②タグラグビー・文化交流) 静岡県磐田市

○開催期間／開催場所／参加人数

- ①2018年9月22日(土)／磐田市役所／約90人
- ②2018年9月26日(火)／磐田市立富士見小学校／約150人

交流の類型②

○交流事業実施内容の詳細

磐田国際交流協会(ICE)が交流を行っているケアンズ・エッジヒルスクール(小学校)の児童約30人とその関係者及びホストファミリーに本市の公認チームキャンプ地のPR等を行ったほか、富士見小学校の児童約100人とタグラグビー及び文化交流をおこなった。交流会にはオーストラリア出身のヤマハ発動機ジュビロのリッチー・アーノルド選手も参加。



①ホストファミリー対面式

オーストラリアチームが磐田市で公認チームキャンプをはる説明を行った。



②タグラグビー及び文化交流

日本の小学生とオーストラリアの小学生の交流会にオーストラリア出身のヤマハ発動機ジュビロのリッチー・アーノルド選手を招き、タグラグビー交流を行ったほか、習字などの文化交流を行った。



オーストラリア出身のラグビー選手との交流 静岡県磐田市

○開催期間／開催場所／参加人数

①2018年11月1日(木)／豊田東小学校／約60人

②2018年11月2日(金)／福田小学校／約120人

○交流事業実施内容の詳細

磐田市内の小中学校では、英語の実践教育の一つとして、修学旅行(東京や京都)の際、外国人に声をかけ英会話をするという「修学旅行英会話」という体験教育を実施しています。今回、修学旅行英会話体験授業にヤマハ発動機ジュビロの外国人選手が児童たちの英会話練習相手として参加し、この体験授業をとおり、2019年ラグビーワールドカップの機運醸成とともに、スポーツをとおりした国際交流及びスポーツ振興のきっかけづくりを図りました。

交流会にヤマハ発動機ジュビロに所属している、①オーストラリア出身のリッチー・アーノルド選手や②オーストラリアで育ったプケタワ・ガーランド選手を招き、歴史や文化の紹介とラグビーの魅力などについて話をいただきました。

交流の類型②



①11/1豊田東小学校

オーストラリア出身のリッチー・アーノルド選手



②11/2福田小学校

②オーストラリアで育ったプケタワ・ガーランド選手

いわたインターナショナルフォーラム

静岡県磐田市

○開催期間／開催場所／参加人数

2019年1月26日(土)／ワークピア磐田／約800人

交流の種類④

○交流事業実施内容の詳細

磐田国際交流協会(ICE)が主催で開催しているいわたインターナショナルフォーラムで公認チームキャンプ地PRとオーストラリア人の方にラグビーワールドカップのPR協力をしたもらったほか、参加者全員でラグビーボールを使ってラグビー体験を行った。



公認チームキャンプ地展示ブース

写真撮影パネルを設置し公認チームキャンプ地のPRを行った。



オーストラリア人のホットドッグ店

公認チームキャンプをはるオーストラリア出身の方に協力していただき、ラグビーワールドカップPRに協力していただいた。



ラグビー体験

参加者をはじめイベントスタッフも含め全員でラグビーボールを使ったラグビー体験会を行った。

ラグビーワールドカップ2019公認チームキャンプ地記念講演会 愛知県一宮市

○平成31年3月23日(土)／尾張一宮駅前ビル7階シビックホール／
参加人数:336名

本件の問い合わせ先
一宮市教育委員会スポーツ課
電話:0586-85-7006

○交流事業実施内容の詳細

ラグビーワールドカップ2019公認チームキャンプ地に決定したことを記念して、廣瀬佳司氏(元日本代表)を招いての講演会。

その他に、キックゲーム、ボール投げといったゲームや、ラグビーに関する様々なポスター、パネル等を設置。

キックゲーム



講師: 廣瀬佳司氏



ラグビーポスター



ラグビーワールドカップ2019公認チームキャンプ地記念講演会 愛知県一宮市



ラグビーワールドカップ2019における地域交流の取組① 東大阪市

①RWCの会場である花園ラグビー場の前で、アメリカ文化等を体験できるイベントを実施。(10月14日(日)、約6,000人参加)



ラグビーワールドカップ2019における地域交流の取組② 東大阪市

○元日本代表選手を招き、花園ラグビー場でラグビーの競技体験を実施。(10月27日(土)、約500名参加)



競技体験の様子



セレモニーの様子

ラグビーワールドカップ2019における地域交流の取組③ 東大阪市

○RWC開催500日前に合わせて、市役所多目的ホールにおいて、
花園ラグビー場で試合をする各国の文化等の展示会を実施。写真・
展示物等については、各国大使館・領事館より提供。
(平成30年5月8日～平成30年5月22日実施)



展示会



新聞記事

ラグビーワールドカップ2019における地域交流の取組④ 東大阪市

○東大阪市立日新高校がラグビー強豪国のニュージーランドに留学することで、現地の方やラグビー文化に触れ、ラグビーに興味を持たせ帰国後にも国内ラグビーの発展に寄与し、ラグビーワールドカップ2019日本大会の機運を醸成する。(3月4日～3月18日)



留学中にラグビー試合観戦



語学勉強

相手国への食文化発信

山口県長門市 — カナダの歴史・食文化を体感 —

○平成31年3月9日土曜日、長門市中央公民館にて市内の子どもたち約40人が、『カナダ文化を知ろう』をテーマにしたわくわく土曜塾に参加しました。これは、長門市の子どもたちにカナダについての講義やカナダ料理の試食を通して、カナダ文化を知ってもらうことを目的に実行委員会が開催したものです。

○最初にカナダで14年間、寿司レストランのマネージャーを経験し、昨年長門市に転入された芦田健介さんが「カナダってどんな国？」と題して講義。カナダの面積や人口、気候などの説明から、オーロラやトナカイ、山脈などの美しい自然風景の写真を見せてカナダの国を紹介しました。

○その後長門市の食材を使ったオリジナル料理の開発に取り組む「チームNGT」がカナダ料理4品を調理して提供。子どもたちは初めてのカナダ料理を味わっていました。料理を食べた参加者は「パンがふわふわで美味しかった」「ポテトにかけられていたソースは初めての味だった。日本では食べたことのない味で、家でも作ってみたい」と感想を話していました。今後これらの料理が学校給食や市内飲食店での提供されるよう、キャンプ終了後のレガシーとなるための活動を行っていくとのことです。

★歴史・文化等の紹介



★カナダ料理試作



★わくわく土曜塾×カナダ



★伝統的スープ



★プーティン



★モンティクリスト



★照り焼きチキンと
タマゴのサンドイッチ



○開催期間／開催場所／参加人数

2019年1月／JR小倉駅3階JAM広場イベントスペース／約350名

○交流事業実施内容の詳細

「ヒト・コミュニケーションズ サンウルブズ」の所属選手3名と北九州市スポーツ大使を務める 山田章仁選手を招き、トークイベント、握手会、写真撮影会、その他ラグビー体験イベント等を通じて市民との交流を行った。(参加無料・事前申込不要)



トークイベント



握手会



写真撮影会



豆まき



ラグビー体験



じゃんけん大会

○開催期間／開催場所／参加人数

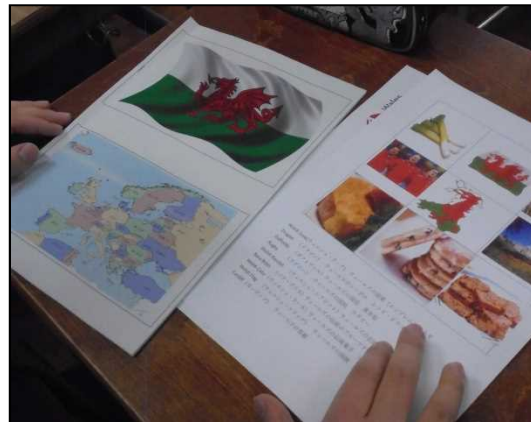
2018年1月／北九州市立鞆ヶ谷小学校／約30名

○交流事業実施内容の詳細

駐日英国大使館内にあるウェールズ政府日本代表事務所から上級外務担当官を招き、6年生の児童を対象としてウェールズの地理、文化、歴史、スポーツ、日本及び北九州市との関わり等について理解を深めてもらうため、DVDやパワーポイントを用いて出前授業を行った。



授業の様子



ウェールズを紹介する資料



最後は全員で集合写真

○開催期間／開催場所／参加人数

2018年8月／北九州スタジアムほか市内各所／計約1000名

○交流事業実施内容の詳細

ウェールズラグビー協会から元代表チーム主将を含む8名を招き、子供及び大人を対象としたラグビー教室、審判及びコーチを対象とした研修会、市内の市立病院への訪問、ウェールズのカーディフ大学と長年に渡り交流を続けている北九州市立大学への訪問、タグラグビー体験会、地元の夏祭りへの参加等、様々なイベントを通じて市民との交流を行った。



ラグビー教室



病院訪問



北九州市立大学の学生との交流



審判・コーチ研修



タグラグビー体験会



地元夏祭りのパレードに参加

○開催期間／開催場所／参加人数

2019年3月／北九州スタジアムほか市内各所／計約1000名

○交流事業実施内容の詳細

2018年8月に実施したプログラムの第2回目。ウェールズラグビー協会からチェアマン、CEO、元代表選手らを含む計12名を招き、子供及び大人を対象としたラグビー教室、審判及びコーチを対象とした研修会、地元商店街イベントへの参加、高校ラグビー部への指導、タグラグビー体験会、トークイベント等、様々なイベントを通じ市民との交流を行った。



ラグビー教室



コーチ・審判研修



地元商店街イベントへの参加



高校ラグビー部への指導



タグラグビー体験会



トークイベント

むなかたガイド事業

宗像市

○開催日時: 2018年5月3日

○開催場所: グローバルアリーナ・宗像大社・海の道むなかた館

○参加人数: 中学生13名・高校生6名／ロシア高校生30名

○交流事業実施内容の詳細: 宗像市の民間複合スポーツ施設グローバルアリーナで開催されたサニックスワールドラグビーユース交流大会に出場したエニセイ-STM(ロシアの高校)との交流。世界文化遺産である宗像大社を訪問し、ロシアの高校生に宗像の中高生が英語でガイドする「むなかたガイド」を実施し、交流を深めた。



タグラグビー学校訪問授業

宗像市

- 開催日時: 2018年9月～2019年3月
- 開催場所: 市内全小学校(15校)
- 参加人数: 市内全小学校の4年生(1,014名)
- 交流事業実施内容の詳細: (一財)サニックススポーツ振興財団の職員と宗像サニックスブルースの選手・スタッフが市内全小学校を訪問し、4年生を対象に体育の授業でタグラグビー教室を開催した。各校をそれぞれ4回程度訪問し、トップラグビー選手によるラグビーの普及啓発活動を行った。



平成30年度タグラグビー訪問指導実績						
校名	学年	クラス数	人数	訪問回数	期間	時間数
赤間	4	4	158	4	1/11～31	16
赤間西	4	3	89	4	9/7～9/21	12
河東	4	4	135	4	2/19～3/8	12
河東西	4	3	105	4	11/13～22	12
玄海	4	1	14	4	1/10～22	4
玄海東	4	1	19	4	1/10～22	4
自由ヶ丘	4	3	95	4	2/5～20	12
自由ヶ丘南	4	2	64	4	12/10～19	8
日の里西	4	2クラス合同	66	4	11/8～21	4
日の里東	4	1	40	4	11/8～21	4
東郷	4	3	103	4	12/5～18	12
南郷	4	1	34	4	11/28～12/6	4
	5	1	33			4
大島	1～6	2	28	3	10/19～29	6
地島	1～6	1	10	3	10/31～11/12	3
吉武	4	1	21	4	1/16～30	4
		34クラス	1014人	58回		121時間

スポコン広場in宗像

宗像市

○開催日時: 2018年12月2日

○開催場所: グローバルアリーナ

○参加人数: 市内小学生約300名

○交流事業実施内容の詳細: 宗像市・福津市の小学校の学級が任意で参加するスポーツ大会「スポコン広場in宗像」にタグラグビーを種目として追加。宗像サニックスブルースの元選手と地元福岡教育大学のラグビー部が運営・指導を行い、トップラグビー選手との交流も同時に行った。



ウェールズとの交流

熊本県・熊本市

○熊本工業高校ラグビー部と元ウェールズ代表 Scott Quinnell 氏との交流

(日時:平成31年1月11日/場所:熊本県立熊本工業高校グラウンド/参加人数24名)

○肥後銀行ラグビー部と元ウェールズ代表 Scott Quinnell 氏との交流

(日時:平成31年1月12日/場所:肥後銀行グラウンド/参加人数25名)

○熊本城視察、日本文化(着付け)体験 元ウェールズ代表 Gareth Thomas 氏等参加

(日時:平成31年1月27日/場所:熊本城、城彩苑/参加人数5名)

○ウェールズ政府日本代表 Robin Walker 氏と熊本経済界(熊本商工会議所他)との意見交換

(日時:平成31年2月22日/場所:熊本県商工会議所 他/参加人数8名)



高校生ラグビー部との交流



熊本商工会議所訪問



社会人ラグビーチームとの交流



復旧中の熊本城視察



日本文化(着付)体験

フランスとの交流

熊本県・熊本市

○エクサンプロヴァンス市交流事業

第6回日仏自治体交流会議の熊本開催に伴い、エクサンプロヴァンス市の魅力を発信するセミナー等の経済・文化・観光・大学等の各分野における交流事業を実施。

○くまもとフレンチウィーク2018

上記会議開催前後の期間、広く市民がフランス文化等に触れる機会を創出するための集中的かつ一体的に様々なイベント等を実施。

※その他、フランス訪問(平成30年7月)、フランス観光開発機構との熊本県のMOU締結等の実績あり。



経済分野セミナー



写真展



特別講演会



フランス展



ラグビー／ハンドボールセミナー



マルセイイベント



ALL BLACKS COACHING CLINIC事業(29年度) 大分県

- 大分県内ラグビー競技の普及・発展のため、ニュージーランドラグビー協会によるクリニックを実施
- 3つの内容で展開
(小学生向けタグラグビークリニック、高校生向けラグビークリニック、県内コーチ向けクリニック)
- 参加者数794人
(小学校6校、高校10校、県内指導者、ラグビースクール、2年前イベントクリニック参加者)

事業スケジュール(実績)

- ・9.29(金) 大分市立森岡小学校／大分東明高校
- ・9.30(土) 県内指導者向け講習①
- ・10.1(日) 県内指導者向け講習②
- ・10.2(月) 宇佐市立豊川小学校／豊後高田高校
- ・10.3(火) 別府大学明星小学校／大分工業高校
- ・10.4(水) 別府市立緑丘小学校／別府鶴見丘高校、明豊高校等
- ・10.5(木) 豊後大野市立犬飼小学校／日田高校、昭和学園、玖珠美山高校
- ・10.6(金) 佐伯市立切畑小学校／日本文理大付属高校、佐伯鶴城高校
- ・10.7(土) 別府ラグビースクール
- ・10.8(日) 2年前イベントでのラグビークリニック参加者



小学生向けタグラグビークリニック



高校生向けラグビークリニック



国際理解講座の実施(29・30年度)

大分県

ラグビーワールドカップ2019™大分開催において、大分県で試合を行う来県国の文化等の理解を通じて、ラグビーへの関心を高めることを目的に、おおいた国際交流プラザと共催で実施。平成29年度に2カ国、30年度には4カ国の講座を開催した。講座では大使館・領事館等政府関係者の方とその国に関わりのある一般の方を講師とし、その国の概要や文化、歴史、政治、経済、食文化など幅広い分野を学ぶことが出来る機会を参加者に提供することができた。

平成29年度

12月9日(土) フィジー編 参加者数 30名
2月24日(土) ウェールズ編 参加者数 43名

平成30年度

8月11日(土) ウルグアイ編 参加者数 44名
10月21日(日) オーストラリア編 参加者数 30名
1月13日(日) ニュージーランド編 参加者数 AMの部 60名 PMの部 50名
2月24日(日) カナダ 参加者数 58名



フィジー編



ウルグアイ編



ニュージーランド編



ウェールズ編



オーストラリア編



カナダ編



大分七夕まつりにおけるラグビークリニック(29年度) 大分県

- 日時
平成29年8月5日(土)
- 場所
ガレリア竹町ドーム広場(大分市)
- 概要
 - ラグビーワールドカップに向けた大分県内のラグビー機運醸成のため、大分七夕まつりにおいて、誰でも参加でき、気軽にラグビーを楽しめる体験イベント「はじめてのラグビー」を開催。
 - ・ タックル(コンタクトプレー)体験
 - ・ ラインアウト体験
 - ・ パスターゲット等
 - 大分県ラグビー大使 今泉清氏によるレクチャーのもと、多くの一般の方々に楽しくラグビーに親しんでもらい、RWC2019大分開催のアピールができた。
 - 参加人数：700名



大分七夕まつり



今泉清氏によるラグビー指導



タックル体験



ラインアウト体験



パスターゲット



来県国料理教室・レシピ集(30年度)

大分県

ラグビーワールドカップ2019™で来県する6つの国・地域（ニュージーランド、オーストラリア、ウェールズ、フィジー、ウルグアイ、カナダ）の食文化に触れることで、各国・地域はもとよりラグビーワールドカップ2019への興味・関心を高めることを目的に公益社団法人大分県栄養士会への委託事業として実施。

レシピ集

- 4月 来県国料理のレシピ案(5カ国分)を作成
- 6～8月 一般県民を対象とした来県国料理教室を実施（県内9会場 全10回 合計222人参加）
- 1月 敗者復活予選優勝チームであるカナダのレシピを作成(6カ国目)
- 1～2月 栄養士会の会員が所属する施設(29施設＝保育園：5、高齢者施設：10、病院：4、児童養護施設：2、自衛隊：4、障害者支援施設：2、飲食2)において来県国料理(カナダ以外5カ国)の提供。レシピチラシを配布するとともにHPにて公開
- 3月 6カ国分をまとめた「レシピ集」を作成～栄養士会の会員等への配布・HPでの公開



来県国料理教室の様子



施設提供の様子



レシピチラシ

担当支部	エリア市町村	担当国	開催日	時間	会場	参加者数
大分支部	大分	フィジー	7月1日(日)	10～13時	J:COMホルトホール大分	29
			7月25日(水)	14～17時		22
	由布		7月22日(日)	10～13時	はさま未来館	27
別府支部	別府	ニュージーランド	7月26日(木)	10～13時	満のまちけんこうパーク	32
東部支部	国東・姫島・杵築・日出		7月16日(月)	9時半～13時	アストくにさき	18
北部支部	宇佐・中津・豊後高田	ウェールズ	7月11日(水)	9時半～13時	宇佐市安心院総合保健福祉センター	13
西部支部	日田		6月20日(水)	13時半～15時半	咸宜公民館	22
	玖珠・九重		8月21日(火)	13～16時	九重町保健福祉センター	24
豊肥支部	竹田・豊後大野	ウルグアイ	7月14日(土)	10～13時	三重中央公民館	24
南部支部	佐伯・臼杵・津久見	オーストラリア	8月24日(金)	9時半～13時	臼杵市中央公民館	11
合計 参加者数						222

おおいたラグビー学校給食の日(30・31年度)

大分県

○実施期間

平成31年1月～10月(ラグビーワールドカップ開催期間まで)

○実施日

各月15日を基本とする。

記期間中、少なくとも1回以上は実施することとし、可能な限り毎月の実施を呼びかける。

○実施対象

市町村立小学校・中学校、県立特別支援学校、定時制高校

○交流事業実施内容

ラグビーワールドカップ2019日本大会の出場国・地域(特に大分県で試合を行う国・地域)を代表する料理等を給食の献立に取り入れる。

参考として、大分県高等学校文化連盟家庭専門部に所属する、県内15校(高校、聾学校)の生徒が考案したメニューを掲載した「ラグビー給食レシピ集」を活用する。

○取組参加学校数等(1～3月予定分)

学校数 266校 のべ90,000食



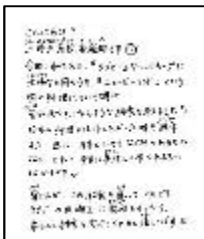
高校生考案「ラグビー給食レシピ集」



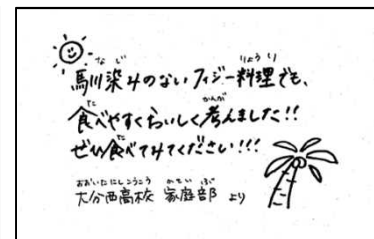
1/15 鶴見小学校



1/15 別保小学校



「ラグビー給食レシピ集」を考案した高校生とメッセージ



ラグビー遊園地inラブフェス2018

長崎県

○開催期間 10月20日(土) 14:00~15:00
開催場所 長崎水辺の森公園 ステージ前特設会場
参加人数 113人

○小学生の初心者を対象とした元日本代表ラグビー選手によるふれあいラグビー教室

- ・ゴールキック体験(ゴールを狙え!)
- ・ラグビーボールでドリブル競争とボール回し
- ・コンタクト体験(ボールを持ってぶち当たれ)
- ・着ぐるみと鬼ごっこ
- ・トライ体験(バランスボールタックルをかわせ!)



トライ体験コーナー



ゴールキック体験
コーナー

スコットランドU16との交流事業

長崎市

○日時 平成30年8月7日～14日

○会場 長崎市総合運動公園陸上競技場 他

○人数 30名（スコットランドU16 24名、スタッフ6名）

○概要 ラグビーワールドカップ2019日本大会において、長崎市でキャンプを行うスコットランドとの交流事業との一環で、スコットランドU16の選手やコーチ計30名の受入を行い、長崎市・長崎県中学校選抜チームとの交流試合や書道、ペーロン体験などの文化交流を実施した。



長崎県中学校選抜チームとの
交流試合



書道体験



ペーロン体験

交流事業取組名 キッズ・ラグビー体験 自治体名 長崎県島原市

○開催期間／開催場所／参加人数

平成31年3月31日／島原市営平成町多目的広場／100人予定

○交流事業実施内容の詳細

しまばら国際交流クラブ(主催)が8回に渡って行ってきた「歓迎!!トンガ・ラグビーおもてなし英会話講座(参加者70人)」(後援:島原市教育委員会、島原市ラグビー協会)のイベントとして、島原ラグビーフットボールクラブとの共催(後援:島原市教育委員会)で、元ラグビー日本代表選手を特別ゲストに招いて、キッズ・ラグビー体験を行う。

